

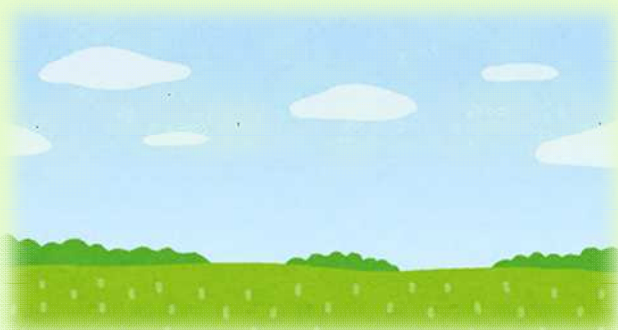
Q.ひきこもりとは？

- ひきこもりとは「学校や仕事などの社会活動に参加せず、原則的に6ヶ月以上家庭にとどまり続けている状態」のことです。
- 他者と交流を持たない外出(ドライブ、買い物等)が可能な方もいます。
- 「ひきこもり」は病名ではありません。
- 本人や家族の努力だけで解決するのは難しい場合もあります。

Q.なぜひきこもり状態になるの？

- ストレスや環境の変化、精神的な疾患によるもの等、要因は様々です。
- ひきこもりは甘えでもなまけでもなく、「元気」や「自信」がなくなっている状態です。
- 本人の背景や状態によって対応もそれぞれ異なってきます。

※統合失調症などの精神疾患を有する場合は、医療機関での治療が優先されます。



ご案内図



秋田市手形住吉町3番6号

秋田県子ども・女性・障害者相談センター内

※出入り口は手形街区公園側にあります。

交通のご案内

バスでお越しの方

- JR 秋田駅西口からバスで 10 分
(手形山大学病院線、秋田温泉線、樺山大回り線)
- 秋田大学前または住吉町下車(徒歩 2 分)

電車でお越しの方

- JR 秋田駅から徒歩 15 分
- JR 秋田駅西口からバスで 10 分

ひきこもり

ひとりで悩まないで



秋田県ひきこもり相談支援センター

〒010-0864

秋田市手形住吉町3番6号

(秋田県子ども・女性・障害者相談センター内)

TEL 018-831-2525

FAX 018-831-2306

HP <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/7906>

ひきこもり相談支援センターとは

ひきこもり相談支援センターでは、ひきこもり状態にあるご本人やご家族などの相談に応じて、これからの事を一緒に考えます。

必要な場合は他の機関を提案します。

電話・面接による個別相談

ご本人、ご家族からの相談をお受けします。
(匿名での相談も可能です)

ご本人・ご家族同士の交流の場

- 青年グループ(ご本人のつどい)
- にじの会(ご家族のつどい)

訪問支援

ご本人の状態と意向を考慮し、必要に応じて対応します。

情報発信

リーフレットやホームページ等により、ひきこもり支援に関する情報を発信します。

人材育成

関係者に対する研修会を行います。

連絡協議会

適切な支援のために連絡協議会を設置し、各機関等との連携を図ります。

相談のご案内

対象者

18歳以上のひきこもり状態にあるご本人やそのご家族など

相談時間

月曜日～金曜日
(祝祭日、年末年始を除く)
10:00～16:00

※面接相談は事前に予約が必要です。

相談の流れ

電話での相談
お問い合わせ

018 - 831 - 2525

面接予約

ご本人・ご家族と
面接・相談

状況によっては
* 青年グループ、
にじの会へ参加
* 継続面接

関係機関

保健機関

福祉機関

医療機関

就労
支援機関

各種
関係団体

など

紹介・連携

※秘密は厳守しますのでご安心ください

ご参加を お待ちしております

ご本人のつどい 青年グループ

同世代の仲間と様々な活動(ゲーム、料理、創作、芸術鑑賞など)をしたり、交流したりする場です。

対象者 18歳～39歳くらいの
ひきこもり状態にあるご本人
実施日 原則毎月第2水曜日
14:00～16:00

※ご本人の状態によっては、ご参加いただけない場合もあります。
※詳細はお問い合わせください。



ご家族のつどい にじの会

ご家族同士がお互いに相談しながら、ご本人への理解を深め、対応を学ぶ集まりです。

対象者 18歳以上のひきこもり状態にある方のご家族
実施日 原則毎月第4水曜日
14:00～15:30

※詳細はお問い合わせください。

